The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	長田夏樹教授業績
Author(s)	
Citation	神戸市外国語大学外国学研究. 1987, 17, p. 1-8
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/18109
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

長田夏樹教授業績

I　著書

『蘇州語発音字典』　神戸市外国語大学呉語研究班　昭和28年9月

『現代中国語文法』（鳥居久靖，香坂順一，望月八十吉氏と共著）
江南書院　昭和31年4月

The Zirni Manuscript——A Persian-Mongolian Glossary and Grammar
（岩村忍，山崎忠氏と共著）　京都大学　昭和36年

『原始日本語研究——日本語系統論への試み』神戸学術出版　昭和47年12月

『謎の四世紀』（北村文治，水野祐，鈴木武樹，井上秀雄，直木孝次郎氏と共著；「倭人の言語とその展開」担当）　毎日新聞社　昭和49年4月

『日本古代語と朝鮮語』（大野晋，金思燁，馬渕和夫，藤堂明保氏と共著；「日朝比較言語学とトゥングース諸語」担当）　毎日新聞社　昭和50年8月

『日本生活文化史』第一巻，「日本的生活の母胎（先史・古墳）」
（石毛直道，金関恕，佐原真，田辺昭三，町田章，横山浩一氏らと共著；第8章「日本語の形成」担当）　河出書房新社　昭和50年10月

『広韻成立研究小史——漢字文化圏における中国語の受容と展開』
（蔵中進，原田松三郎，高橋庸一郎，日下恒夫，浜政博司氏と共著）
神戸市外国語大学　昭和52年3月

『講座日本の神話』第11巻，「日本神話の比較研究」
（松本信広，伊藤清司，小野明子，佐口透，吉田敦彦氏と共著；「日本語の比較言語学的研究」担当）　有精堂　昭和52年4月

『聖徳太子伝暦訓解』
（蔵中進，原田松三郎，高橋庸一郎氏と共著）
神戸市外国語大学　昭和53年3月

『邪馬台国の言語』　学生社　昭和54年4月

『内陸アジア言語の研究Ⅰ』（庄垣内正弘氏と共著；「契丹語解読方法論序説」担当）　神戸市外国語大学　昭和59年3月

『東大寺図書館蔵文明十五年書写「聖徳天子伝暦」影印と研究』（蔵中進，原田松三郎，高橋庸一郎，山川英彦氏と共著）　桜楓社　昭和60年12月

Ⅱ　論文

昭和16年

12月　上代日本語覚書　炬火（東京外国語学校文芸班）33

昭和17年

9月　上代日本語とアルタイ語族　炬火（東京外国語学校文芸班）34

昭和18年

2月　上代日本語とアルタイ語族　蒙古（善隣協会）10-2

昭和23年

7月　上古中国語における語頭重子音について　中国語学17

7月　中国語史的比較言語学方法論序説　外事論叢（神戸外専）2-2・3

7月　殷墟出土の亀甲獣骨文字に就いて　中国文化7

昭和24年

1月　中国語と比較言語学　中国語雑誌4-1

6月　元仁宗皇帝聖旨碑の白話に就いて　神戸外大論叢1-1

7月　満州語と女真語　神戸言語学会会報1

9月　原始日本語研究導論――アルタイ比較言語学の前提として　神戸外大開学記念論文集

12月　タイ諸語音韻体系に対する一考察――中国語史的比較言語学の一環として　神戸外大論叢1-2・3

昭和25年

3月　上古中国語音韻体系瑣説　中国語学研究会関西月報

昭和26年

4月　北京語のローマ字表記法について　神戸外大論叢2-1

4月　G. J. Ramstedt 著作目録

11月　女真語資料の史的言語学的研究——アルタイ諸語比較言語学の一環として　文部省科学研究報告集録

12月　契丹文字解読の可能性——村山七郎氏論文を読みて　神戸外大論叢2-4

昭和27年

3月　中国語ラテン化運動とエスペランチスト　国際語1

5月　中国語史資料瑣記　華僑文化42

12月　アルタイ比較言語学序説——Mongolo-Turcica I　Azia Gengo Kenkyu 4

12月　十二世紀における蒙古諸部族の言語——Mongolo-Turctica II　東方学5

昭和28年

2月　呉語研究書目解説　神戸外大論叢3-4

2月　北京文語音の起源について　中国語学研究会会報11

3月　接尾語として用いられた契丹文字の類別表　『慶陵Ⅰ(本文冊)』に付載

9月　蘇州語音韻体系の諸特徴について　中国語学研究会論集1

10月　元代の中・蒙対訳語彙「至元訳語」　神戸外大論叢4-2・3

昭和29年

4月　遊仙窟雑験　中国語学研究会会報24

7月　遊仙窟の成立に関する一考察——遊仙窟研究その一　神戸外大論叢5-2

昭和31年

4月　孟子研究資料解題　講孟瑣説1

7月　中唐詩人の白話に現れた語彙　中国語学52

7月　白話詩人王建とその時代——唐・五代講唱文学発達史の一側面として　神戸外大論叢7-1・2・3

昭和32年

2月　遊仙窟文法稿案(上)——遊仙窟研究その二　神戸外大論叢7-5

昭和33年

4月　五体清文鑑について　書報

11月　奴児干永寧寺碑蒙古女真文釈稿　石浜純太郎先生古希記念東洋学論叢

昭和34年

10月　中国諸民族の言語——その史的言語地理学的考察　神戸外大論叢10-2

昭和35年

1月　王建詩訳抄　光沢1

3月　鮑照「擬行路難」訳解　神戸外大論叢10-3・4

3月　日鮮共通基語音韻体系比定のための二三の仮説　言語研究37

5月　女真文字　アジア歴史事典（平凡社）

9月　董西廂文法筆記(上)　神戸外大論叢11-2

昭和36年

8月　王建詩伝繫年筆記——王建と張籍と渭洛　神戸外大論叢12-3

10月　別離記——李季蘭故事　サブリエ50

11月　墨子とその時代　墨子新索

昭和37年

1月　別離記(二)——李季蘭故事　サブリエ51

9月　魏志倭人伝訳音の音価に就いて——上古中国語音韻体系との関連において　神戸外大論叢13-3

10月　読痛史雑記　清末文学言語研究会報 2

昭和38年

7月　日鮮両語比較論に関する往復書簡　水門――言葉と歴史 1

9月　東雅臆度抄(其の一)――蛇と亀　水門――言葉と歴史 2

10月　南宋三大家詩集の和刻と江湖吟社の人々　神戸外大論叢14-3

昭和39年

1月　王建詩訳抄　自分の眼で 1

2月　東雅臆度抄(其の二)――鳥類譜 I　水門――言葉と歴史 3

6月　東雅臆度抄(其の三)――鳥類譜 II　水門――言葉と歴史 4

9月　羅末麗初における中国語学史資料としての海東禅師塔碑銘について　神戸外大論叢15-3

11月　高句麗百済開国の伝説と百済建国の史実(上)　水門――言葉と歴史 5

昭和40年

2月　高句麗百済開国の伝説と百済建国の史実(下)　水門――言葉と歴史 6

6月　日本風土記に於ける日本語のアクセント　久重福三郎・坂本一郎先生還暦記念論文集

昭和41年

4月　朝鮮語一音節名詞の史的比較言語学的考察　朝鮮学報39・40

5月　大阪東洋学会の「亜細亜研究」と「奉天図書館叢刊」について　水門――言葉と歴史 8

6月　新羅文武王陵碑文初探　神戸外大論叢17-1・2・3

昭和42年

8月　「全徳報」子弟書介紹――韓小窗子弟書考証底稿　神戸外大論叢18-3

3月　満州シャーマニズムと賀茂の祭祀――玉依姫玉依彦と崇神祭祀王朝

神外大外国学資料20

昭和43年

8月　詩詞曲の接点『楽章集』――宋詞覚え書き・その一

神戸外大論叢19-3

昭和44年

10月　「元代白話碑」「百喩経」「遊仙窟」　中国語学新辞典

昭和45年

8月　晁端礼と蘇門と琴趣外篇の詞人達――宋詞覚え書き・その二

神戸外大論叢21-3

9月　女真文字と現存史料　歴史教育18-7

昭和47年

8月　大宝二年籍帳の仮名体系について(上)――美濃・筑紫両古方言音韻体系の資料として　神戸外大論叢23-3

昭和48年

4月　日朝比較言語学設立への道――両語の人体名詞の二三について

朝日新聞(28日)

8月　大宝二年籍帳の仮名体系について(中)――美濃筑両古方言音韻体系の資料として　神戸外大論叢24-3

8月　邪馬台文化圏の言語――問題解決の可能性をひめる

毎日新聞(23日)

昭和49年

1月　日本語北方起源説――アルタイ学の立場から　言語(大修館)3-1

3月　邪馬台国の言語　伝統と現代26

昭和51年

1月　中国民間講唱文学の解明――波多野太郎編「子弟書集」紹介

読書新聞(19日)

6月　アイウエオの原形――倭人のことば　読売新聞(2日)

昭和52年

4月　万葉・宣命・訓点語――日朝両語の情意を表わす語について
江上波夫教授古希記念論集

8月　日朝色彩名義考釈――東雅臆度覚書　水門――言葉と歴史10

8月　邪馬台国をめぐる言語10の知識　歴史読本22-10

12月　遊仙窟の注者達とその出自――ロナルド・イーガン氏の論文に関連して　万葉96

昭和53年

2月　日向に関連あるか女王卑弥呼　科学朝日38-2

8月　蒙古韻略と中原音韻――四声通解の俗音と今俗音
神戸外大論叢29-3

8月　須藤淳氏の質疑に答える手紙――日朝比較言語学の方法論をめぐって　水門――言葉と歴史11

昭和54年

8月　『皇極経世書』声音図の音価と『韻略易通』の音韻体系について――『鶏林類事』の朝鮮語を表わす漢字音の体系と関連して
神戸外大論叢30-3

10月　日本語系統論争について――日本語の起源をさぐる
第9回神戸外大市民講座講義要項

昭和55年

4月　古代日朝語の可能性　無限大48

6月　借音仮名からみた稲荷山鉄剣銘――その作成年次におよぶ
京都産業大学国際言語研究所報1-3

6月　形容詞語幹とその派生形について――日本語系統論と関連して
京都産業大学国際言語研究所報1-3

6月　日本語のルーツは何語か　高校通信(東書)58

10月　日朝両国漢文訓読深源(上)　朝鮮学報97

11月　北斉業都を支えた人々——北朝胡漢複合文化説導論

神戸外大論叢31-3

昭和56年

7月　日朝両国漢文訓読深源(下)　朝鮮学報99・100

10月　百済鎮将劉仁願の出自について——匈奴系劉氏の系譜

神戸外大論叢32-3

昭和58年

1月　倭人伝と地名考　歴史公論86

10月　胡漢複合文化論序説——戦国・漢の中山から北朝隋唐に及ぶ

神戸外大市民講座講義集

昭和59年

9月　宋詞雅俗言助語辞雑験——宋詞文学言語における雅俗について

神戸外大論叢35-3

昭和60年

8月　唐昭陵を巡る人々の出自について——胡漢複合文化論之四

神戸外大論叢36-3

昭和61年

1月　上代日本語の源流を探る——記紀・万葉を手がかりとして

別冊歴史読本39

2月　日朝比較言語学への誘い　朝鮮語大辞典(角川書店)上

Ⅲ　その他

昭和57年7月　研究所の建てられた頃　神戸外大学報61

昭和58年7月　遊仙の岩屋と幽谷の虚実　神戸外大学報65

昭和59年7月　中国における胡漢複合文化　神戸外大学報69

昭和60年7月　女王「卑弥呼」は何と呼ばれたか？　神戸外大学報73